

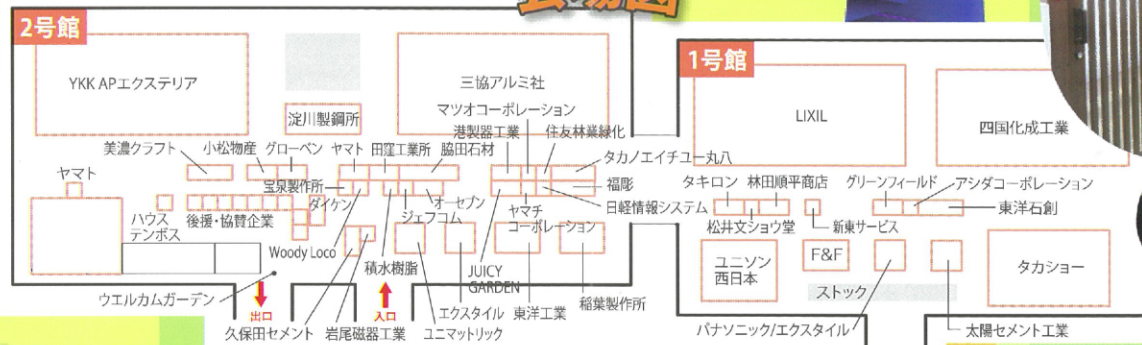
関西エクステリアフェア2014 突撃レポート byベストホーム



2014年6月12日(木)~13日(金)の2日間、インテックス大阪(大阪国際見本市会場)で、「関西エクステリアフェア2014」が開催されました。9回目を迎える今回は、60社の企業・団体が出展し、約20,000人の来場者で例年以上に賑わいました。

12日(木)には、私たち5名が熱心かつ真剣にレポートして来ましたので、その様子をお伝えします。

会場図



エクステリアの
ワンダーランドへ
ようこそ!

住まいの顔
玄関まわり

三協アルミの
キャラクターと一緒に
ハイ、チーズ...
児島&田村



オシャレな
小物たち



オドロキ!
床に投げると
弾む球形のLED照明。
カラフルで楽しい



コレ、イイネ!...
橋本&田村

スタイリッシュな
ビルトインガレージ

ユニソン西日本の
ブース



木調アルミ製品・
大型カーポート・
ゲート



真剣な
まなざしで...
尾崎



人気の
ガーデン
ルームも



今回のフェアの大きなテーマは「人とエクステリア」。エクステリアをつくり、工事をする「人」にスポットをあてて、人のぬくもりが感じられるようなエクステリアのニュートレンドが紹介されました。全体の印象としては、素材はアルミや硬質樹脂なのに、樹木に似せたものなど、天然素材感を前面に打ち出した製品が多くて、「エコ」や「自然との共生」をイメージ戦略にしていたようです。

広大な会場内には、スタイリッシュなカーポートやエクステリア、画期的な照明器具、女性が「カワイイ!」と思わず手がでるようなオシャレな小物類などこだわりの新製品が満載! どのブースでも工夫を凝らした展示が目を引きました。中でも、LIXIL、三協アルミ、四国化成、YKKAP、ユニソン、タカショーなど、おなじみの主要メーカーは例年以上に力を入れていました。

いろいろ収穫の多かったこの体験を、これからお客様のご満足に結び付けられるよう生かしていきたいと思ひます。